高性能建材　対象製品申請リスト【断熱材】

記入例

断熱材　【JIS規格製品】

【JIS規格製品】　※各項目の先頭に”●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名	(株)高性能断熱工業
メーカーコード	S3XYZ
JIS規格有無	あり
JIS規格*1	JIS A 9521
JIS規格の名称	住宅用人造鉱物繊維断熱材
JISの認証番号*2	AB 08 054、AB　08　055
断熱材の種類*3	住宅用グラスウール断熱材

＊1　JIS規格番号を入力すること 。JIS規格番号毎にシートを分けて登録すること。過去3年以内に認証を受けていること。
＊2　当該JISの認証番号。JIS認証番号を全て入力すること。
＊3　断熱材の種類は、”住宅用グラスウール断熱材　”等を入力すること。

＜注意＞
■メーカー名の株式会社は、(株)で統一すること。
　※ただし、㈱などの環境依存文字は使用不可とする。
■メーカーコードは直接入力しないこと。
　（別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動で反映されるため）
■製品型番※1に直接入力しないこと。
　（製品名※2～JIS規格※4までを入力すると自動で反映されるため）
■赤色になるセルは全て入力すること。

	●製品型番 ※1	●製品名　※2		断熱材の種類　※3		JIS規格 ※4	ボード系、マット系、吹込み、吹付け系、その他 ※5	熱抵抗値 m^2・K/W ※6	熱伝導率 (W/m・K)	●厚さ (寸法；ﾐﾘ)	標準価格 (円/m^2)	●メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURL　※7
			製品番号	種類番号	●断熱材の詳細種類							
1	S3XYZ01011	XYZｵﾒｶ34	01	01	住宅用GW高性能40K相当	1	マット系	3.1	0.034	105	¥4,444	http://www.000000
2	S3XYZ02011	XYZｵﾒｶ34	02	01	住宅用GW高性能40K相当	1	マット系	3.5	0.034	120	¥5,555	http://www.000001

数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。

※1　製品型番は、10桁で入力すること。（メーカーコード:5桁）＋（製品番号:2桁）＋（種類番号:2桁）＋（JIS規格:1桁）

※2　製品名を入力すること。製品番号は、連続性を持った2桁の数字を入力すること。

※3　断熱材種類を入力すること。断熱材の種類は、“住宅用グラスウール　24K相当”、“A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種”、“A種ﾋﾞｰｽﾞ法ポリスチレンフォーム保温板特号”等を記載。

GW＝”01”、RW＝”02”、EPS＝”03”、XPS＝”04”、PUF＝”05”、PE＝”06”、PF＝”07”、GW(吹込)=”08”、RW(吹込)=”09”、CF(吹込)＝”10”、PUF-S（吹付）=”11”、その他=”99”

※4　対象製品のJIS規格の有無を入力すること。

JIS規格がありの場合:1　JIS規格値を超える断熱性能を有する場合 :2　JIS規格がない場合:3

※5　吹込み、吹付け系を選択した場合は、別紙「施工業者登録リスト」の提出も行うこと。

※6　熱抵抗値は、JIS　Z8401に従って四捨五入して小数点以下1桁に丸めた値とする。

※7　メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURLを入力すること。

高性能建材　対象製品申請リスト【断熱材】

記入例

断熱材　【JIS規格値を超える断熱性能を有する製品】

【JIS規格準拠*1製品】　**※各項目の先頭に”●”がある項目は、SIIホームページにて公表**

●メーカー名	(株)高性能断熱工業
メーカーコード	S3XYZ
JIS規格有無	JIS規格値を超える断熱性能を有する製品
JIS規格*1	JIS A9511
JIS規格の名称	発泡プラスチック保温材
JISの認証番号*2	AB 08 056、AB　08　057
断熱材の種類*3	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板
性能評価データを取得した性能評価機関*4	一般財団法人　建材試験センター

＜注意＞
■メーカー名の株式会社は、(株)で統一すること。
　※ただし、㈱などの環境依存文字は使用不可とする。
■メーカーコードは直接入力しないこと。
　（別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動で反映されるため）
■製品型番※1に直接入力しないこと。
　（製品名※2～JIS規格※4までを入力すると自動で反映されるため）
■赤色になるセルは全て入力すること。

＊1　JIS規格番号を入力すること 。JIS規格番号毎にシートを分けて登録すること。過去3年以内に認証を受けていること。
＊2　当該JISの認証番号。JIS認証番号を全て入力すること。
＊3　断熱材の種類は、”住宅用グラスウール断熱材　”等を入力すること。
＊4　性能評価データを取得した性能評価機関は、当該断熱材について、過去3年以内に性能評価を受けた第三者性能評価機関の名称を入力。

	●製品型番 ※1	●製品名　※2		断熱材の種類　※3		JIS規格 ※4	ボード系、マット系、吹込み、吹付け系、その他 ※5	熱抵抗値 m²・K/W ※6	熱伝導率 (W/m・K)	●厚さ (寸法；ﾐﾘ)	標準価格 (円/m²)	●メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURL　※7
			製品番号	種類番号	●断熱材の詳細種類							
1	S3XYZ01012	あったかフォーム	01	01	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板	2	ボード系	2.9	0.019	55	¥6,666	http://www.000002

数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。

※1　製品型番は、10桁で入力すること。（メーカーコード：5桁）＋（製品番号：2桁）＋（種類番号：2桁）＋（JIS規格：1桁）

※2　製品名を入力すること。製品番号は、連続性を持った2桁の数字を入力すること。

※3　断熱材種類を入力すること。断熱材の種類は、“住宅用グラスウール　24K相当”、“A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種”、“A種ﾋﾞｰｽﾞ法ポリスチレンフォーム保温板特号”等を記載。

GW＝”01”、RW＝”02”、EPS＝”03”、XPS＝”04”、PUF＝”05”、PE＝”06”、PF＝”07”、GW(吹込)=”08”、RW(吹込)=”09”、CF(吹込)＝”10”、PUF-S（吹付）=”11”、その他=”99”

※4　対象製品のJIS規格の有無を入力すること。

JIS規格がありの場合：1　　JIS規格値を超える断熱性能を有する場合 ：2　　JIS規格がない場合：3

※5　吹込み、吹付け系を選択した場合は、別紙「施工業者登録リスト」の提出も行うこと。

※6　熱抵抗値は、JIS　Z8401に従って四捨五入して小数点以下1桁に丸めた値とする。

※7　メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURLを入力すること。

高性能建材　対象製品申請リスト【断熱材】

記入例

断熱材　【JIS規格外製品】

【JIS規格外製品】　※各項目の先頭に”●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名	(株)高性能断熱工業
メーカーコード	S3XYZ
JIS規格有無	なし
断熱材の種類*1	真空断熱材
性能評価データを取得した性能評価機関*2	一般財団法人　建材試験センター
品質保証の認証番号*3	JQA56702

＜注意＞
■メーカー名の株式会社は、(株)で統一すること。
　※ただし、㈱などの環境依存文字は使用不可とする。
■メーカーコードは直接入力しないこと。
　（別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動で反映されるため）
■製品型番※1に直接入力しないこと。
　（製品名※2～JIS規格※4までを入力すると自動で反映されるため）
■赤色になるセルは全て入力すること。

＊1　断熱材の種類は、”住宅用グラスウール断熱材　”等を入力すること。
＊2　性能評価データを取得した性能評価機関は、当該断熱材について、過去3年以内に性能評価を受けた第三者性能評価機関の名称を入力すること。
＊3　ISO9001等の認証番号をすべて入力すること。

	●製品型番 ※1	●製品名　※2		断熱材の種類　※3		JIS規格 ※4	ボード系、マット系、吹込み、吹付け系、その他 ※5	熱抵抗値 ㎡・K/W ※6	熱伝導率 (W/m・K)	●厚さ (寸法；ﾐﾘ)	標準価格 (円/m²)	●メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURL　※7
			製品番号	種類番号	●断熱材の詳細種類							
1	S3XYZ03993	真空くん	03	99	真空断熱材	3	その他	2.8	0.005	14	¥7,777	http://www.000003

数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。

※1　製品型番は、10桁で入力すること。（メーカーコード：5桁）＋（製品番号：2桁）＋（種類番号：2桁）＋（JIS規格：1桁）

※2　製品名を入力すること。製品番号は、連続性を持った2桁の数字を入力すること。

※3　断熱材種類を入力すること。断熱材の種類は、“住宅用グラスウール　24K相当”、“A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種”、“A種ﾋﾞｰｽﾞ法ポリスチレンフォーム保温板特号”等を記載。

GW＝”01”、RW＝”02”、EPS＝”03”、XPS＝”04”、PUF＝”05”、PE＝”06”、PF＝”07”、GW(吹込)=”08”、RW(吹込)=”09”、CF(吹込)＝”10”、PUF-S（吹付）=”11”、その他=”99”

※4　対象製品のJIS規格の有無を入力すること。

JIS規格がありの場合：1　　JIS規格値を超える断熱性能を有する場合　：2　　JIS規格がない場合：3

※5　吹込み、吹付け系を選択した場合は、別紙「施工業者登録リスト」の提出も行うこと。

※6　熱抵抗値は、JIS　Z8401に従って四捨五入して小数点以下1桁に丸めた値とする。

※7　メーカーホームページのトップ画面URL、または対象製品ページURLを入力すること。